

女性歯科医師の集い

女性会員活躍に向けた 環境整備を

各組織の取り組み共有

日歯は5月21日(水)、歯科医師会館で「令和7年女性歯科医師の集い」を開催した。女性会員の活躍のさらなる活性化と、女性歯科医師の入会促進につなげるべく歯科医師会への理解を深めてもらうことなどが目的。集いには、男女共同参画等に取り組む都道府県歯担当や歯科医師会内外の女性歯科医師の会の代表者ら37名が参加し、高橋英登会長らの講演後、意見・情報交換を行い、日歯の活動や各組織の取り組みを共有した。

【第1部】講演

基調講演「期待高まる女性歯科医師の活躍〜国民皆歯科健診の実現に向けて〜」
(高橋英登会長)

高橋会長は、歯科医師の地域偏在をはじめ無歯科医

地区の増加、事業承継などさまざまな問題解決に向けた日歯の取り組み等を説明した。また、減少に転じた歯科医師数に触れ、国民皆歯科健診の推進には女性歯科医師の協力が活躍が欠か

せないことを強調。さらに、国民により良い歯科治療を提供するためには、日歯が強い組織力をもって国と折衝する必要があるとして、女性歯科医師の歯科医師会へのさらなる入会を呼び掛



令和7年女性歯科医師の集い

けた。

特別講演1「日歯 男女共同参画推進検討事業から見えてくる女性歯科医師の未来」(齋藤秀子・日歯男女共同参画推進検討委員会元委員長)

齋藤氏は、▼日歯における男女共同参画推進の取り組み▼内閣府男女共同参画局の考え方▼歯科口腔保健・歯科医療提供体制の現

状と今後の展望▼女性歯科医師の増加とこれからの歯科医療の方向性について話した。また、歯科界の未来は明るいとした上で、そのためにも多様なニーズに対応する適性のある女性歯科医師の活躍と日歯の組織力が重要であると述べ、歯科界、歯科医師会、女性歯科医会それぞれの発展に向けて提言した。

特別講演2「男女共同参画推進事業」埼玉県歯科医師会の取り組みを中心として」(中村勝文・埼玉県歯副会長)

中村氏は、埼玉県歯・男女共同参画推進委員会の活動として、講演会等の開催や女性歯科医師へ実施したアンケート結果などを紹

介。県女性歯科医会から復職のためのトレーニング講習会の実施▼会費の夫婦割引▼未入会者も参加できる食事会の開催▼介護補助等のサポートなどの要望が挙がっているとした。

また、東京科学大学歯科同窓会の活性化事業「ウーマンズボイス」の取り組みなども披露した。

【第2部】活動報告

佐藤真奈美理事の進行の下、事前に取りまとめた各歯科医師会での「女性歯科医師の活動支援」男女共同参画の推進に関する取り組み状況(組織・委員会の設置等)を基に、質疑応答、意見交換を行った。

最後に、米須敦子理事は、女性会員だけでなく男性会員、役員らを巻き込み、多くの理解、協力を得て各歯科医師会が「女性が参画しやすい会務の環境整備」女性歯科医師の意見を聴く機会・部署の創生」などに取り組みでいくことの重要性を説いた。

その上で、歯科医師会の公益事業遂行や政府への提言力強化には組織力の維持・向上が必須であると述べ、会員一人ひとりが自分事として取り組んでほしいと訴えた。

終了後、場所を移して第3部・情報交換会(懇親会)を行った。

なお、本集いの事後アンケート結果等を都道府県歯に共有する予定。